

第15回 シーエス映画放送株式会社 番組審議委員会議事録

開催日 : 2017年2月20日(月)12:00~13:30

開催場所: 日活株式会社(東京都文京区本郷3-28-12)8階会議室

放送番組審議委員

工藤 英博(委員長)

上野 哲夫

相馬 哲哉

小林 光

前田 米造

和泉 雅子

(以上、計6名、敬称略)

<欠席>

木幡 久美

シーエス映画放送株式会社 / 日活株式会社

石橋 健司(シーエス映画放送(株) 代表取締役社長)

鳥羽 乾二郎(日活(株) 取締役 執行役員常務 衛星メディア事業部門管掌)

石田 千佳子(日活(株) 執行役員 衛星メディア事業部門長)

矢部 浩也(シーエス映画放送(株) 取締役マーケティング・渉外部長)

横手 実(日活(株) 衛星メディア事業部門 編成制作部 編成第二チームリーダー)

河戸 岳志(シーエス映画放送(株)編成・運行部 編成課長) ※議事録担当

<欠席>

赤荻 武(シーエス映画放送(株) 取締役編成・運行部長)

<議 題>

「チャンネルNECO」の番組内容についての審議

<配布資料>

・プログラムガイド(2016年10月~2017年1月号)

・視聴者の意見(2016年9月~12月)

・宣伝展開(2016年10月~2017年1月)

・番組・番宣トピックス(2016年10月~2017年1月)

<審議内容>

1. 現況報告（石橋 シーエス映画放送(株) 社長）

- ・衛星放送業界概況についての報告がされた。(4K,8K放送認定、リニア放送)
- ・「東経110度CS放送に係るHD放送申請」についての現況及び今後の見通しについての報告がされた。

2. 加入状況の推移、各プラットフォームのトピックについて（鳥羽 日活(株) 取締役執行役員常務）

- ・各プラットフォーム概況及び2017年1月末現在における加入状況の推移について報告された。

3. チャンネルNECOについて（河戸 シーエス映画放送(株) 編成・運行部 編成課長）

①2016年10月から2017年1月までの番組編成・宣伝・制作等について説明された。

【10月】『デスノート新作』公開記念⇒デスノート一挙放送など編成

- プロモーション:スカパー10日間無料放送実施/日テレプラスとの共同プロモーション実施

【11月】『僕と妻の1778の物語』放送 いい夫婦の日特集/中村雅俊特集

【12月】『予告犯』映画&ドラマ一挙放送

- プロモーション:中村雅俊取材稼働

【1月】『天空の蜂』CS初放送(プレミアch除く)/三谷幸喜監督作品特集『ラジオの時間』他初期作4本を放送

- プロモーション:視聴者向けプレゼントキャンペーン/天海祐希&阿部寛取材稼働

②制作番組について

『映画酒』、『竹内力ははじめました』、『中村雅俊コンサート2016in中野サンプラザ』を制作した。

③視聴者からの意見が紹介された。

- ・時代劇映画が観たいというリクエストあり。⇒継続中の勝新太郎「座頭市」特集をお薦めしている。
- ・特撮ファンからの特撮リクエストあり。⇒終了した「特撮大国日本」特集の再開を検討する。
- ・10月に発生した音声不体裁について、矢部マーケティング・渉外部長より説明がなされた。

<ここまでについての質疑応答>

Q①:竹内力の映像が地上波情報番組「ノンストップ」で使用されていたが？

A:プロモーションの一環で映像貸出しを行いました。

4. 下記オリジナル番組についての審議

◎『中村雅俊2016 俳優編』⇒中村雅俊特集における俳優・中村雅俊に密着したドキュメンタリー番組

<ご意見>

- ・俳優・中村雅俊が丁寧に表現されていて、人間性まで垣間見えるドキュメンタリーとして良い作品であった。
- ・中村雅俊のデビュー当時の状況が思い出され懐かしく当手を振り返る事が出来た。

5. その他の事項

①審議機関の答申又は意見に対して措置をした場合におけるその措置の内容及び年月日

⇒第15回番組審議委員会において措置すべき答申又は意見はない。

②審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

⇒第15回番組審議委員会における答申または意見の概要は、当該衛星基幹放送事業者のホームページの「番組審議委員会議事録」にて掲出する方法により公表する。なお、公表の年月日については、議事録を総務省に提出後、速やかに実施する。

6. 次回、番組審議委員会について

次回の番組審議委員会は、2017年6月下旬を目処に別途調整の上開催予定であることが確認された。

以上